

(24) 024  
529

平成 24 年 月 日

南砺市長  
田中 幹夫 殿

八日町町内会長 須河 宗昭



瑞泉寺前商盛会長 山田 昌輝



八日町通り景観委員会会長 春田 孝



瑞泉寺前彫刻部会会長 野村 清



### 要 望 書

拝啓 陽春の候 貴殿にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から八日町並びに周辺地域の振興発展にご尽力を賜り、感謝申し上げます。

当八日町通りは、伝統産業都市モデル地区整備事業として、昭和60年に石畳通りに改修していただき、以来瑞泉寺を中心とした情緒豊かな町並みとして、観光客にも評価を頂いております。我々住民一同も、南砺市の重要な観光拠点に暮らす誇りと自覚を持ち、日々の生活を営んでおります。

さて、その石畳も敷設後26年が経過し、路線バスや車両の通行も多く、所々でブロックの欠けや陥没などが発生し、毎年の修繕費用もかさんでおると推察いたします。また、路面の凸凹により、ブロック同士に段差が生じている箇所では、歩行時につまずきやすく、観光客はもとより地元住民にとっても注意が必要な街路となりつつあります。

今後、高速道路網の整備、新幹線の開通等により観光客の増加も期待され、路面の堅守化を急がねばなりません。技術革新も進んでいると聞いております。最新の工法にて抜本的な改修整備をお願い申し上げます。

敬具

### 記

- ・最新の工法による石畳の全面改修
  - －毎年の修復費用の軽減をはかる
  - －全面改修により観光拠点をしてのレベルアップを図り、地区を挙げて交流の人口の増大をはかる

以上

要望者、当局（建設部長・土木課・都市計画課）にて現地確認済

